あなたをやさしくエスコートする・・・・・

カワムラサイクルの車いす

スーパーモジュール

KA900A･C シリーズ

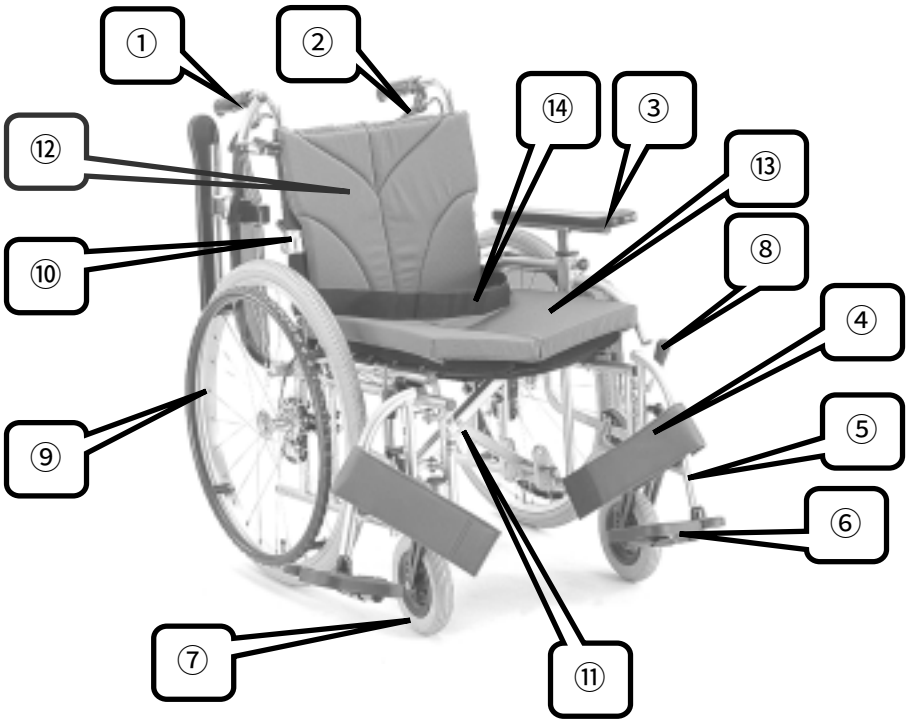
調整マニュアル

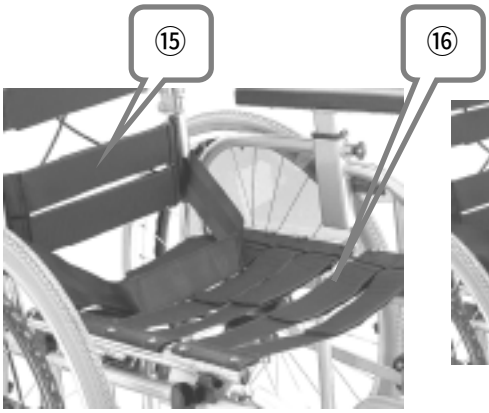
このたびはカワムラサイクルの車いすをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
車いすの調整前にこの調整マニュアルを必ずお読みのうえ、正しく調整してください。
※この調整マニュアルに記載されていない方法で調整され、それが原因で事故や故障が生じた場合は、保証いたしかねますのでご注意ください。

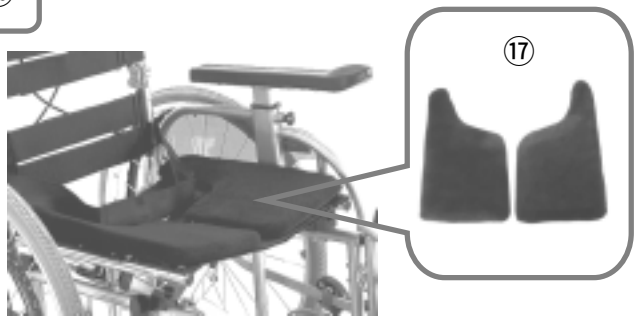
株式会社カワムラサイクル

1.KA900A･Cの各部名称

全体図







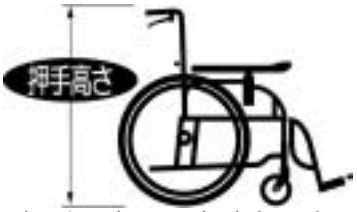
①押手
②介助ブレーキ
③肘掛け（アームレスト）
④足ベルト
⑤フットレスト
⑥ステップ板
⑦前車輪（キャスター）
⑧駐車ブレーキ
⑨後車輪
⑩背折れ金具
⑪クロス金具
⑫背クッション
⑬座クッション
⑭安全ベルト
⑮背ベースシート
⑯座ベースシート
⑰アンカーパッド

座面の幅を 38cm ～42cm(KA900A)、32cm～36cm(KA900C)の 3 段階で調整できます。

P.4～6

座面の奥行を 38～42cmの３段階で調整できます。

P.7～8



押手の高さを介助者に合わせて５段階で調整できます。

P.9

背もたれの角度を 95、102、109 度、３段階で調整できます。

P.10

後ろ車輪の軸の取付位置を、前後に６段階、上下にも調整できます。

P.11

ステップ板の角度と前後位置を無段階で調整できます。（KA900A シリーズのみ）

P.12

車輪サイズと取付位置により、前座高・後座高を調整できます。

P.13～15

● 調整に必要な工具

- プラスドライバー
- スパナ　8mm　10mm（2 本）　13mm　19mm（2 本）
- 六角レンチ　3mm　4mm　5mm

3. 座幅の調整

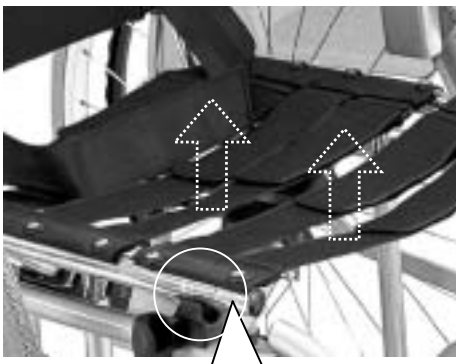
座面の幅を 38cm～42cm（KA900A）、32cm～36cm（KA900C）3段階で調整できます。

● 必要工具
なし

①フットレストを外します。
②背クッション、座クッション及びアンカーパッドを外します。
③ベースシートを緩めます。
背ベースシート、座ベースシートの調整ベルトを折り返しリングから外れない程度にいっぱいまで緩めます。

⚠注 意
●調整ベルトを必ず緩めてください。フレームの破損や曲がりの原因となります。

④シートパイプをシートパイプ受けから浮かせます。
座ベースシートの前方と後方の中央部を同時に引き上げ、クロス金具のシートパイプをシートパイプ受けからこぶし一個分浮かせます。



⑤クロス金具の調整を行います。

⑤-１ クロス金具調整部から、位置決めピンの頭を押しながらゆっくり抜きます（２箇所）。

⑤-２ クロス金具調整部の希望の座幅寸法が表示されているところまでクロス金具のパイプをスライドしてください。

⚠警告

- ピンを抜く際にフレームやキャスターと手を挟まないようにご注意ください。
- パイプをスライドする際、手などを挟まないようご注意ください。
- 左右とも、座幅表示されている穴位置を統一してください。

⚠注意

- ピンの頭を押しながらでないとピンの抜き差しはできません。
- 位置決めピンが抜きにくい時は、無理に引っ張らずクロス金具を数回動かしてください。

⑤-３ 位置決めピンの頭を押しながらゆっくりと元に戻し、クロス金具のパイプを固定してください（２箇所）。

位置決めピン

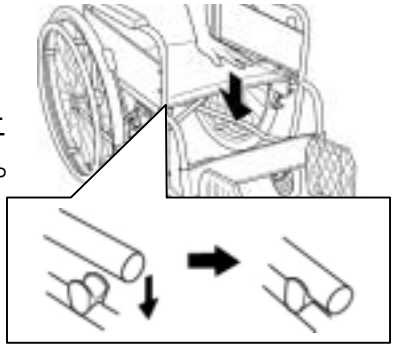
矢印の方向に押しながら抜き差ししてください。

⚠注意

- 位置決めピンが入りにくいときは無理に押し込まず、クロス金具を数回動かしてから入れてください。

⑥シートパイプをシートパイプ受けに収めます。

クロス金具のシートパイプを右図のように上から押さえて、シートパイプ受けに収めます。

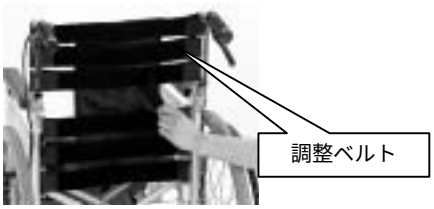


⚠ 警 告

- シートパイプがシートパイプ受けにしっかりと収まっていない場合、フレームが変形したり、バランスを崩して転倒する場合があります。
- 指や手を挟まないようご注意ください。

⑦ ベースシートの張り調整を行います。

背ベースシート、座ベースシートの調整ベルトを、ご利用者に合わせて張り調整します。



⑧ アンカーパッド、座クッション、背クッション及びフットレストを元に戻します。

⚠ 注 意

- アンカーパッドは細い部分がお尻側です。逆につけると前ズレ防止効果がなくなります。
- フットレストを取り付ける際に、指などを挟まないようご注意ください。

4．シート奥行の調整

座面の奥行を 38～42cm の３段階で調整できます。

● 必要工具
プラスドライバー

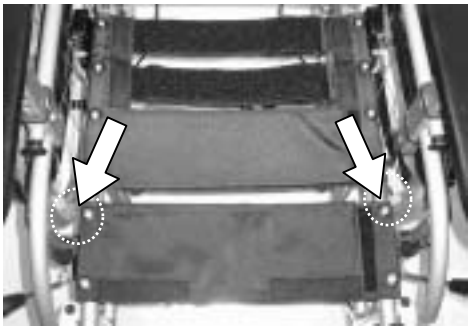
①座クッション、アンカーパッドを外します。

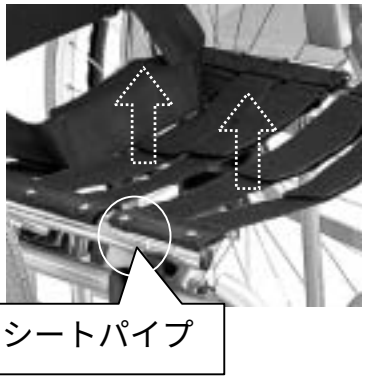
②座ベースシートの前部分を外します。

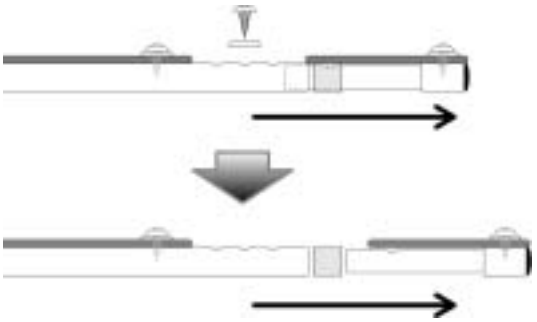
②-１ 座ベースシートを取り付けているねじの前方から２本目を緩めて外します。
（左右１箇所ずつ、合計２箇所）

②-２ 座ベースシートの前方と後方の中央部を同時に引き上げ、クロス金具のシートパイプをシートパイプ受けからこぶし一個分浮かせます。

②-３ シートパイプの先端部を抜き取ります。







③奥行調整用パイプの入れ込み個数で、シート奥行を調整します。

④シートパイプの先端を戻して固定します。

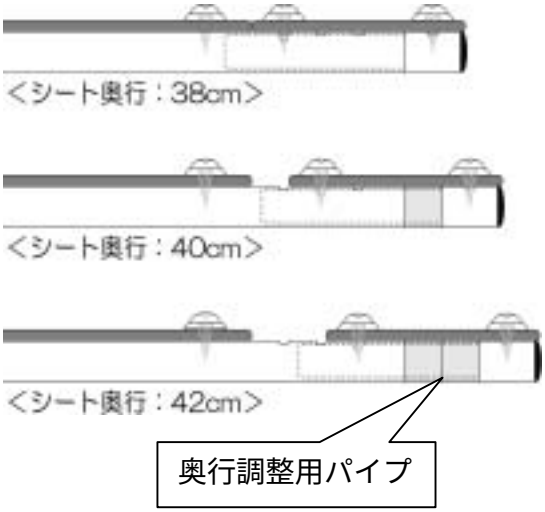
④-１ 抜き取ったシートパイプの先端を、シートパイプ本体に戻します。

④-２ シートパイプの先端部とシートパイプ本体の穴を合わせ、ねじを締めて固定します。

～締付トルクの目安　4.2N･m（42Kgf･cm）～

⑤座クッション、アンカーパッドを元に戻します。

シート奥行	奥行調整用パイプ（片側）
38cm	0本
40cm	1本
42cm	2本



5. 押手高さの調整

押手の高さを介助者に合わせて５段階で調整できます。

● 必要工具
スパナ（10mm）

① 背クッションを外し、背ベースシートを下に下げます。

② 袋ナット（M6）を緩めて六角ボルト（M6）を抜きます。

③ お好みの高さに穴位置を調整し、ボルトを外側から内側に向かって差し込み、袋ナット（M6）にて締めこみます。

～締付トルクの目安　4.2N･m（42Kgf･cm）～

⚠ 警 告
● ボルトを通すときは無理な力をかけないで下さい。事故の原因となります。

④ 背ベースシート、背クッションを元に戻します。

6. 背もたれ角度の調整

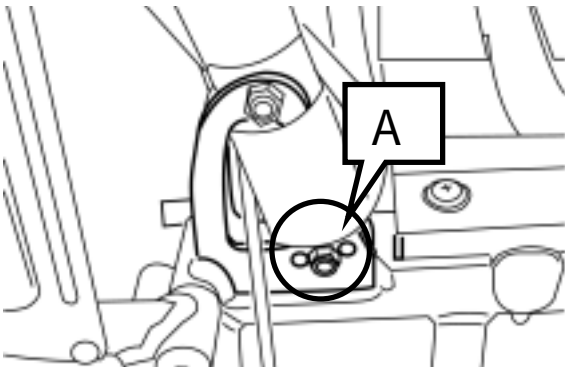
背もたれの角度を 95、102、109 度、3段階で調整できます。

● 必要工具
六角レンチ（4mm）、スパナ（10mm）

① 背クッションと座クッションを外します。
② 肘掛けを跳ね上げます。
③ 背ベースシートを緩めます。

④ A のボルト･ナット（M6）を外し、ご希望の背角度に穴位置を調整します。
⑤ 内側から外側に向かってボルトを通し、ナイロンナット（M6：新しいものを使用してください）を締めます。
～ 締付トルクの目安　4.2N･m（42Kgf･cm）～
⑥ 同様に反対側の背角度を調整します。
⑦ 背ベースシートを調整し、背クッション、座クッション及び肘掛けを元に戻します。

⚠ 警 告
● ボルトを通すときは無理な力をかけないで下さい。事故の原因となります。



穴位置（番号は右図）	背角度（°）
1	95
2	102
3	109

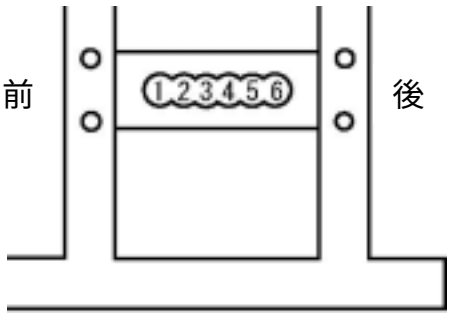
初期設定では 2 の穴位置です。

7. 車軸位置の調整

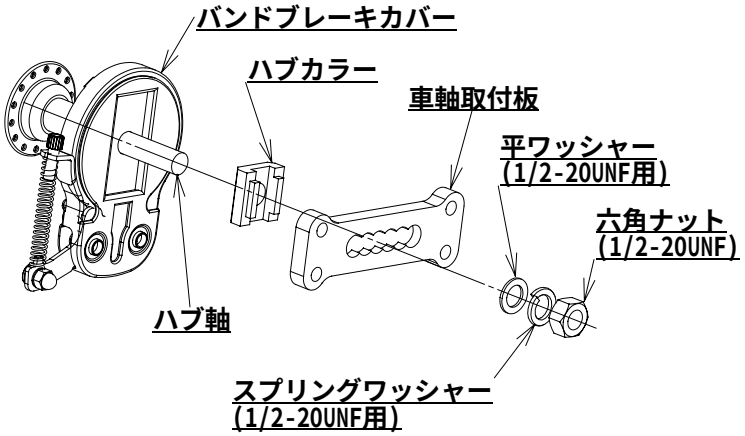
後ろ車輪の軸の取付位置を、前後に６段階調整できます。

● 必要工具
スパナ（8mm）、スパナ（19mm）2 本

① 駐車ブレーキを固定しているボルトを緩め、前方にスライドさせておきます。（スパナ 8mm）
② ハブ軸を固定している六角ナット(1/2-20UNF)を緩めて後車輪を取り外します。（スパナ 19mm 2 本）
③ 車軸をお好みの位置に差し替えます。
④ 六角ナット(1/2-20UNF)を締め込み、固定します。（スパナ 19mm 2 本）
～ 締付トルクの目安　32N･m（320Kgf･ｃm）～
⑤ 駐車ブレーキを調整します。（スパナ 8mm）
～ 締付トルクの目安　4.2N･m（42Kgf･ｃm）～
⑥ 同様に反対側の車軸位置を調整します。



初期設定では前から 4 番目です。



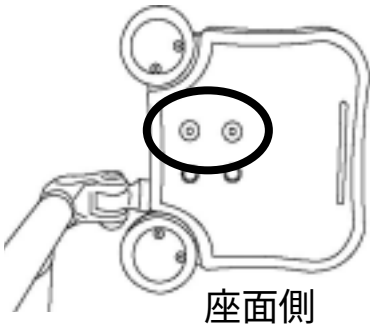
8. ステップ板の前後･角度調整

ステップの位置･角度を無段階調整できます。

8-1. ステップ板の前後調整

● 必要工具
六角レンチ（3mm）

① 右図のボルト 2 本を緩めます。
② キャスターとの干渉に注意しながら前後に調整します。
③ 再びボルト 2 本を締め、ステップ板を固定します。

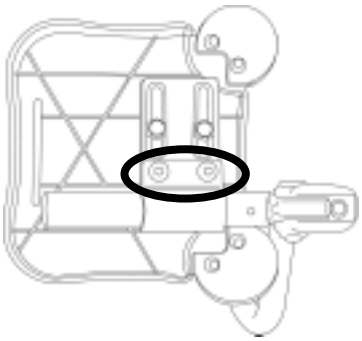

座面側

～ 締付トルクの目安　4.2N･m（42Kgf･cm）～

8-2. ステップ板の角度調整

● 必要工具
六角レンチ（3mm）

①右図のボルト 2 本を緩めます。
②キャスター、地面との干渉に注意しながら角度を調整します。
③再びボルト 2 本を締め、ステップ板を固定します。



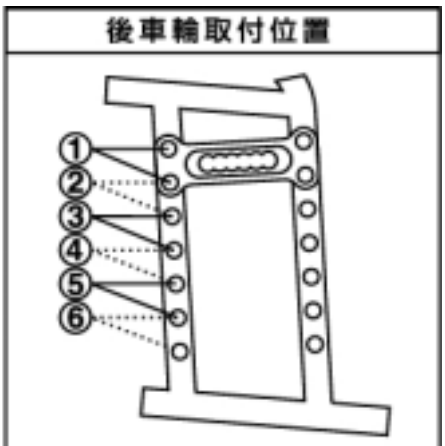
～ 締付トルクの目安　4.2N･m（42Kgf･cm）～

9. 座面高の調節

車輪のサイズと取付け位置により、座面高を調節できます。

前座高、後車輪を選択し、座高設定表にしたがって以下の項目を調節してください。

9-1. 前車輪の交換、前車輪の取付位置変更
9-2. 後車輪取付位置の変更



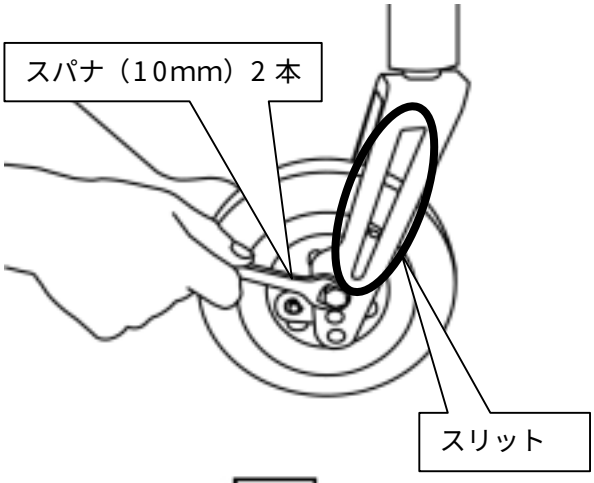
前車輪					後ろ車輪	
前輪サイズ	取付位置	前座高		後座高	後輪サイズ	取付位置
6in	①	380 mm	SL［超低床］	350 mm	22in	—
7in	—				20in	①
					16in	④
6in	③	405 mm	LO［低床］	375 mm	22in	①
7in	②				20in	②
					16in	⑤
6in	—	430 mm	M［中床］	400 mm	22in	②
7in	④				20in	③
					16in	⑥

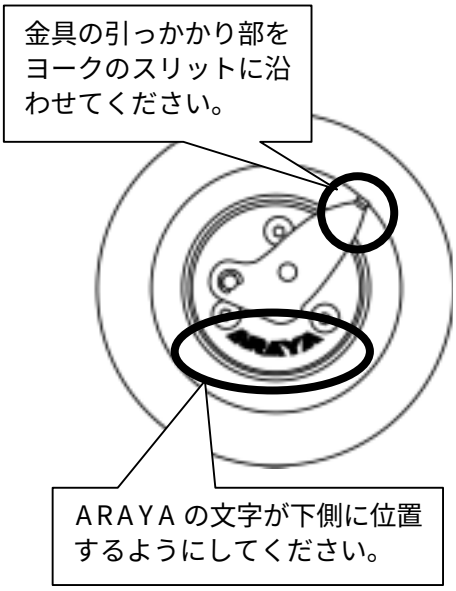
（in＝インチ）

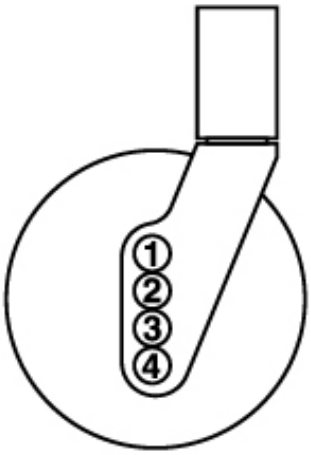
9-1. 前車輪の交換、前車輪の取付位置変更

● 必要工具
スパナ（10mm）2 本

① ナイロンナット（M6）をゆるめてキャスターを取り外します。
② 前車輪取付けの穴位置を調節します。
③ 前車輪を取り付けてナイロンナット（M6：新しいものを使用してください）を締めます。
～ 締付トルクの目安　4.2N･m（42Kgf･cm）～







前輪取付位置

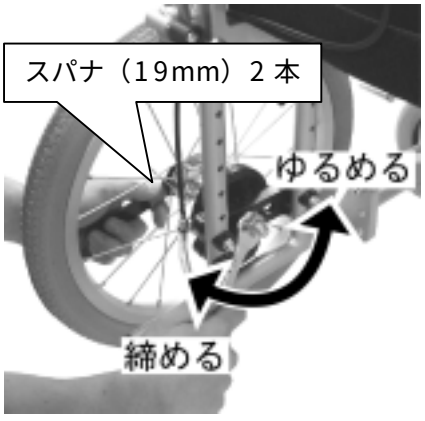
～ キャスターがアブソレックスでない場合 ～

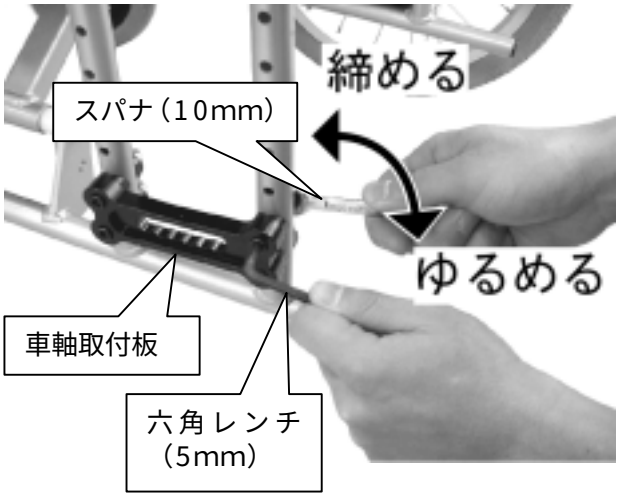
キャスターがアブソレックスでない場合、ボルトナットが **M8** となります。それに伴い、使用工具は**スパナ（13mm）**及び**六角レンチ（5mm）**となります。

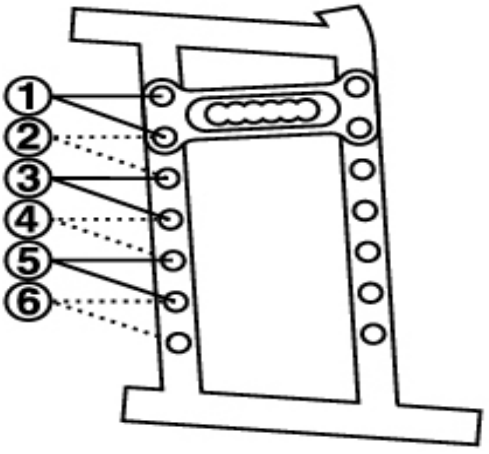
9-2. 後車輪取付位置の変更

● 必要工具
六角レンチ(5mm)、スパナ(10mm)、スパナ(19mm)2 本

① ハブ軸の六角ナット(1/2-20UNF)をゆるめて後車輪を取り外します。（スパナ 19mm 2 本）
② 車軸取付板を固定しているボルト（M6X40）をゆるめ、取り外します。
③ 車軸取付板をご希望の位置に調節します。
④ 車軸取付板を固定しているボルト(M6X40)を差込み、締めます。
～ 締付トルクの目安　4.2N･m（42Kgf･cm）～
⑤ 後車輪を取り付けて、ハブ軸の六角ナット(1/2-20UNF)を締めます。
～締付トルクの目安　32N･m（320Kgf･cm）～
⑥ 同様にしてもう一方の後車輪の高さを調節します。







後輪取付位置

株式会社カワムラサイクル

本社・神戸工場・いなみの工場・本店サービスセンター

■本社・神戸工場	〒651-2411 兵庫県神戸市西区上新地３－９－１	TEL078-969-2800
■本店サービスセンター	〒651-2411 兵庫県神戸市西区上新地３－９－１	TEL078-969-2820
■仙台サービスセンター	〒981-1106 宮城県仙台市太白区柳生４－３－６	TEL022-381-8350
■東京サービスセンター	〒110-0013 東京都台東区入谷１－８－３	TEL03-3874-3511
■横浜サービスセンター	〒220-0073 横浜市西区岡野２－12－９	TEL045-290-9585
■名古屋サービスセンター	〒487-0027 愛知県春日井市松本町１－３－11	TEL0568-52-4800
■大阪サービスセンター	〒564-0044 大阪府吹田市南金田２－20－10	TEL06-6190-8488
■福岡サービスセンター	〒819-0055 福岡市西区生の松原1丁目 18－3	TEL092-882-4722
■いなみの工場	〒675-1116 兵庫県加古郡稲美町蛸草１－13	TEL0794-95-7007